

News

No.140
2018/05/01



受け継がれる歴史

■サレジオ高専News
校長メッセージ
連携特設webサイト/研究ポータルサイトについて

■育英学院同窓会報
育英学院同窓会 定期総会開催報告
新会長就任挨拶 (新卒生を迎えて)
前会長退任挨拶
第16期専攻科生・第51期本科生 修了式・卒業式・謝恩会
第12回育英ファミリーの集い「さくらの会」開催
ワンダーフォーゲル部 創立50周年記念OBOG会合
故 花房 (池田) 康文氏 (高専9期電気) 同期の仲間葬儀参列
育英高専12期 電気工学科B組 (岩上學級) クラス会
ブラバンOB有志の会
関東信越地区高専同窓会交流会 長野高専
育英高専 工業意匠学科 第1期生クラス会開催

■父母会だより
手作りを楽しむ会・育英祭・バスハイク・マラソン大会・新年の集い
第51期卒業対策パーティーリーダーメッセージ
平成29年度 (第51期) 卒業生保護者の思い
平成29年度 学生活動等支援補助金受賞団体のその後・編集後記

SALESIO

サレジオ高専

サレジオ工業高等専門学校

194-0215 東京都町田市小山ヶ丘4-6-8

Tel. 042-775-3020 Fax. 042-775-3021

Loving Kindness
Human Technology
Living Truth

発行人…校長:小島 知博
編集長…教員:山館 順
編集…広報:星野 正登



- 先人から受け継いだ歴史とこれから創り出す未来 -

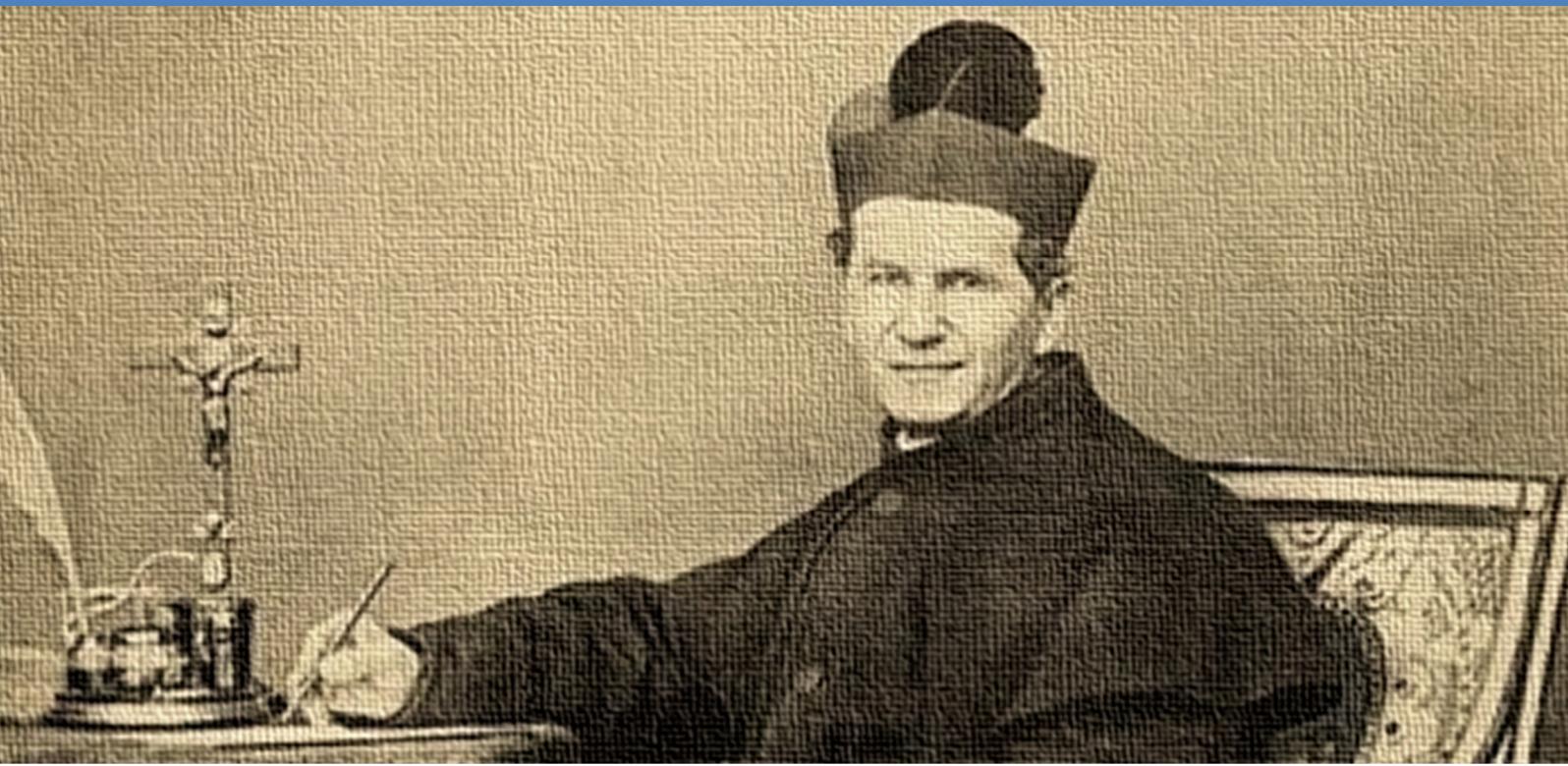
早いもので2005年に杉並から多摩境に移転して14年目を迎えました。写真は2018年4月に撮影されたものです。本校の周辺は空き地が目立っていた移転当初に比べると発展しました。本校にとって最も大きな出来事は赤茶色の建物の町田サレジオ幼稚園が隣にできたことです。幼稚園とともに地域に根差し、地域の発展に貢献できる学校づくりを目指します。

1926年にサレジオ修道会の最初の宣教師たちが来日しました。1931年大分県で「ドン・ボスコ印刷学校」という小さな印刷学校が建てられました。この印刷学校が1935年に東京の杉並に移転して「帝都育英工芸学校」という名称で教育活動を始めたときから本校の歴史が本格的にスタートしました。2005年の多摩境への移転までの間、帝都育英学院工業学校になり、帝都育英学院中学校と帝都育英学院工業高等学校に発展しました。さらに1963年に育英高等専門学校となり、1967年に育英工業高等専門学校と改称、そして2005年の移転と同時にサレジオ工業高等専門学校（サレジオ高専）となって現在に至っています。

沿革をながめると歴代の校長や教職員が時代の変化に応じた学校の在り方を模索して教育活動を継続させてきたことが伝わってきます。83年の歩みは本校の財産です。まだ83年です。これからも日本社会の発展に貢献できるよき職業人の育成を継続、発展させて、ドン・ボスコの教育のすばらしさを広めていきたいと願っています。

サレジオ工業高等専門学校
 学校長 小島 知博





1st Principal
Angelo MARGIARIA



2nd Principal
Ken TAKARADA



3rd Principal
Gaston DUMEEZ



4th Principal
Johann DALKMANN



5th Principal
Jozef FIGURA



6th & 7th Principal
Giovanni PETRACCO



8th Principal
Clodoveo TASSINARI



9th Principal
Nicolo TASSAN



10th Principal
Nicodem PISARSKI



11th Principal
Frans HENDRICKX



12th Principal
Tsugio TANAKA



13th Principal
Katsusige SUZUKI



14th Principal
Tomohiro KOJIMA

サレジオ高専公式Webサイトの「History」も是非ご覧ください。
<http://www.salesio-sp.ac.jp/main/history>

－ 連携特設Webサイト新設 －

サレジオ高専の教員や学生達が、それぞれの専門分野等を活かして実施した様々な連携についてまとめたWebサイトを新設しました。多様な人々が織りなす創造的な繋がりは、学生達の加速度的成長を促しながら、いつも我々を新たな世界へ連れて行ってくれます。数多くの連携を通してまだ見ぬ地平線の向こうへ進んでゆく学生と教員、そしてお力を貸して下さる皆様の姿を見てどこまでも続く雲海をイメージし、このサイトを新設しましたので皆様是非ご覧ください。このWebサイトの制作は、本校の卒業生により行われましたが、こういった卒業生とのつながりも本校の大切な宝です。人と人が繋がり、新たな価値を生み出してゆく事を心よりうれしく思います。

サイトにて掲載中ですが、サレジオ高専では企業等様々な団体の皆様と多様な連携を推進しております。進行中の様々な連携はその性質上、詳細まで開示できないものもありますのでここでは実例の一部と概要のみご紹介させていただきます。

(敬称略)

・日立アロカメディカル≫放射線計測器のデザイン提案・日本電子株式会社≫電子顕微鏡事業に関わる企画電子顕微鏡の先行デザイン提案・メモリアルアート大野屋≫遺骨ペンダントのデザイン提案・JCV KENWOOD≫Forest Notes スピーカーのデザイン提案・リコー株式会社≫新型プロジェクターに関わる企画、デザイン提案・株式会社 和広≫町田市のための生ごみ処理機に関わる企画、デザイン提案・町田商工会議所≫まちだシルクメロンパッケージデザイン採用・町田商工会議所≫子供向け参加型ワークショップ実施・アレサ商栄会≫地域貢献型冊子「アレサ」企画・南大沢警察署≫高齢者向け呼びかけポスター採用・町田市消防団≫団員募集プロジェクト ポスター、イベント企画提案・大山阿夫利神社≫「布招き」デザイン採用・全国高等専門学校英語プレコン≫「英語が使える高専生」ポスターデザイン採用・株式会社イノウエ≫ヘアゴム系商品のパッケージ、販促品提案(進行中)・安宅漆工店≫伝統工芸支援プロジェクトにおける製品化支援・ジャノメマシン工業株式会社≫異形状アルミニウム合金鋳物の熱処理に関する研究・株式会社ティバ≫感熱弁を用いたPV モジュール冷却用自動散水システムに関する研究・日新技研株式会社≫誘導加熱用インバータに関する技術提携・日立マクセル株式会社≫ソーラーバイクレース用リチウムイオン二次電池に関する技術提携・リオンサービスセンター株式会社≫IH クッキングヒータが発生する高周波騒音に関する研究・(株)アサカ理研≫PV モジュールの表面汚染対策技術商品化に関する連携・株式会社テックスイージー≫RF マグネトロンスパッタリング法による熱電材料の成膜と特性評価」、分光エリプソメトリによるバルク熱電材料の誘導率評価・株式会社ケイテックリサーチ≫表面分析および解析技術に関する研究・株式会社リコー≫海老名RICOH Future House における科学体験教室協働開催・株式会社日立製作所≫開発中案件につき詳細非公開・日立マクセル株式会社≫開発中案件につき詳細非公開・リコーテクノロジーズ株式会社≫開発中案件につき詳細非公開・株式会社D2C≫スマートフォンアプリ開発技術者検定試験連携・株式会社リサシステム≫企業研究発表・マルマテクニカ株式会社≫企業研究発表

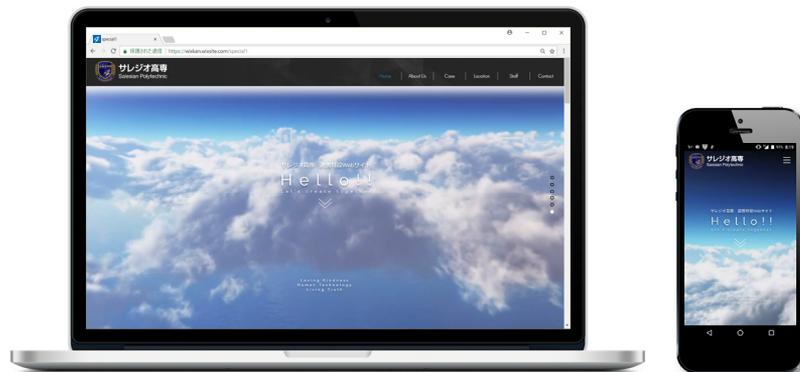
他多数

サレジオ工業高等専門学校
校長 小島 知博

サレジオ高専公式 連携特設Webサイトは

<https://www.salesio-special.com/>

からご覧になる事ができます。
皆様是非ご覧ください。



- 研究ポータルサイトリニューアル -

連携特設webサイト同様本校の卒業生により、サレジオ高専の教員たちの専門分野や、研究業績などをまとめた研究ポータルサイトをリニューアルいたしました。様々な得意分野を持つ教員達と、その教員と共に学び、成長する学生達は大切な本校の宝の1つであると考えます。このサイトを見た様々な方々との新たな連携がどのような新たな価値を創出するか非常に楽しみです。

サレジオ工業高等専門学校
校長 小島 知博

教員達の業績等が閲覧できます



学生達の卒業研究が閲覧できます



研究室のサイトが閲覧できます



サレジオ高専公式 連携特設Webサイトは

<https://www.kenkyu.salesio-special.com/>

からご覧になる事ができます。
皆様是非ご覧ください。



育英学院同窓会報

発行人:育英学院同窓会 / 事務局:東京都町田市小山ヶ丘4-6-8 サレジオ工業高等専門学校内



— イベント特集 —

定期総会・卒業・謝恩会・育英ファミリーの集い

育英学院同窓会(2015.9-2017.8)

定期総会開催報告

2017.11.4 (土) 16:00～ サレジオ高専にて

去る2017年11月4日、サレジオ高専において育英祭が開催のなか隔年開催される定期総会及び卒業生の集い

(SHCD2017) が開催された。当日16:00時には50名を超える正会員が参集し、出席者の承認により総会が成立、次いで林同窓会長の議長選出、進行により提案議題が審議された。

議案についてはサレジオ高専ニュース139号に掲載、解説されているのでその内容は前号参照としてその経過を報告する。

第1号議案 (同窓会の現況)

本同窓会の会員数は正会員・特別会員を含めて14117名 (同窓会年報2017) に達しているが郵送物が届く住所有効会員は7152名で住所不明会員は5195名に達していると報告があり、会員の住所異動告知に問題が残されている。

第2号議案 (2015.9-2017.8事業報告)

当該期間の同窓会活動が報告され、特に日本連合をはじめアジア・オセアニア地域大会への代表送出などが特筆される事柄であった。

第3号議案 (2015.9-2017.8決算報告)

収入の部では卒業生の減、正会員の年会費収入の減など、一方支出の部では執行役員の国内派遣、海外派遣など支出増などがあり、繰越金の取り崩しで対応せざるを得なかった。次いで生田目監事より監査報告があった。

第4号議案 (2017.9-2019.8事業計画)

基本的には例年通りの事業計画となったが、日本連合関係で、2020年アジア・オセアニア地域大会の日本開催の準備を開始することになっている。

左下からの続き

第5号議案 (2017.9-2019.8予算提示)

収入の部では卒業生の増加傾向に期待し、支出の部では抑制傾向に向かうが繰越金取り崩しは避けられない。次期理事会ではこの対応を検討せざるを得ない。

第6号議案 (同窓会則の改正)

主たる変更点は日本連合など上部団体の対応など業務の多様化、増量に対して副会長の増員、会長代理・代行制度の新設など会則改正を行った。また事務局の強化を行い、2018年4月には事務局員に高専事務部の柴田さんを迎え卒業生対応を強化することになっている。

第7号議案 (新役員の承認・紹介)

2期6年を務めた林紹溢会長が退任、新たに河村英和 (S01E) 新会長が就任した。その他の異動についても既報通りである。

以上の議案は出席会員の拍手賛成により承認された。

その後SHCD2017卒業生の集いを開宴した。由良副会長の進行のもと来賓として小島高専校長の挨拶、河村新会長の挨拶、そして招待された高専16～20期を代表して後藤英昭 (S17E)、45期生、新卒50期の片柳葵 (S50AD) さんの挨拶があり、乾杯の音頭を恩師の先生の発声で始まった。恒例のBINGOはSingle5 (5並べ) がMicroSD8GB賞品でスタート、Double5 (その2組) が32GBに最後はFull (全部) で256GBが最後の1人に当たった。



右上に続く

次ページへ続く

前ページからの続き

SHCD2017のスナップから



新会長就任挨拶（新卒生を迎えて）

新会長 河村英和（S01EP）



昨年育英祭時の同窓会総会において、林前会長の後を受けて会長に就任致しました河村英和です。同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍の事と拝察致します。

また、就任に当たり歴代会長が築いて来た伝統と歴史を踏まえ、若い会員の皆様の力をいただき、新執行役員の皆様とともに、同窓会の本来の目的である会員相互の親睦・情報交換そして学校事業への支援を図りつつ若い力による同窓会活動の活性化に努めて参る所存です。さて卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございました。専攻科16期生15名、本科51期生133名、計148名を新たにお迎えし、同窓会員は延べ14354名（中工等重複、特別会員含）に達しました。育英学院は創立83年目を迎えます。社会に旅立つ皆さんに「サレジオ精神」を忘れずに「善き社会人」になれとエールをお送りする次第です。また皆様には今後一層の、同窓会活動の重要性と主旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。引き続き以下の活動を進めてまいります。

- 理事会・評議員会・SHCD幹事会の開催
- 同窓会の運営・会計報告・活動報告・予算案・事業計画の審議及び承認
- 名簿データベースの管理・同窓会年報の発行（新卒業生へ配布）
- 同窓会報の編集発行（高専ニュース併載毎年10月発行）
発送会員7144名
- 在校生との交流会（4年生へのキャリアデーへの講師支援）
- 同窓生のクラス会、同期会、クラブOB O G会等への支援
- 学生募集活動への協力（同窓生への学生募集資料同封配布）
- 育英サイテック（杉並）の同窓生無償利用
- サレジオ同窓会日本連合活動参加と東アジア・オセアニア地域
東京大会2020準備

前会長退任挨拶

顧問（前会長）林紹滄（S06GB）



2017年11月4日で行われた総会を機に会長を退任させていただきました。6年間の就任でしたが、在任中は、同窓会の理事、役員、学校関係者の皆様をはじめ多くの会員の方々の温かいご指導とご支援、ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。今後も高専1期卒の河村新会長のもと、これまで以上の発展を祈ってやみません。

同窓会にとって大切なことに、我々の後継者の育成を担う母校との関係があります。同窓会と学校とはそれぞれ独立した組織体ではありますが、運命共同体として共に発展するには其々の役割を果たしていくことが重要です。どうか、わが同窓会の発展のため、母校の躍進のため会員のより一層のご支援をお願いいたします。

最後になりますが、皆様方が、より一層ご健勝にてご活躍されますことを心からお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。

ありがとうございました。

● 2017年の同窓会の主な活動

- ・2017年 1月14日：定期公演・応技セ報告会へお祝い
- ・2017年 3月14日：高専50期卒業式・謝恩会に出席
- ・2017年 6月10日：キャリアデー支援・理事会監事会
- ・2017年 9月 9日：理事会・評議員会開催
- ・2017年11月 4日：SHCD2017開催・100名弱参加

第16期専攻科生・第51期本科生 修了式・卒業式・謝恩会 2018/3/12杜のホール（橋本） 2018/3/12ベストウェスタンレンブラントホテル（町田）

2018卒業式・謝恩会からそのスナップの一部をお届けする。撮影者の技量から小さいところをご容赦。卒業式も粛々と行われ、会場を移しての謝恩会も喜びのうちに開宴した。

今年から同窓会記念品としてSalesain Alumni Japanと記録されたドン・ボスコのピンバッジが贈られた。クラス幹事として評議員も会長から紹介された。



第12回育英ファミリーの集い「さくらの会」開催
 主催 育英ファミリーの会 ・ 後援 育英学院同窓会
 2018/3/24 育英サイテック (杉並)

育英ファミリーの集いは中学7期、工高6期から高専45期まで80代から20代の3世代に渡って80名超の皆さんが参加され、お天気も快晴、桜も満開と絶好の「さくらの会」となりました。来賓の高専小島校長、河村新同窓会長の挨拶で開宴、加藤先生（印刷）の名物焼きそばをほおぼりながら楽しいひとときを過ごしました。

卒業以来50数年ぶりに来た方は杉並周辺の変わりようにびっくりしていました。普通ったのにもかかわらず会場が見つからないと苦労された方もいました。会の企画・運営に奉仕頂いた皆様、会場や賞品提供のサレジオ修道会、下井草教会など関係者各位に感謝いたします。



ワンダーフォーゲル部
創立50周年記念OBOG会合
サレジオ高専 (町田)
2017/11/19 藤谷宏 (S7E)

ワンダーフォーゲル部OBOG会は、去る2017年11月19日(日)母校にて創部50周年記念の祝賀会を盛大に開催しました。1966年6月に同好会スタート、1997年4月に部昇格、部員数20名程で活動開始し、1998年11月に創部30周年記念植樹・祝賀会を行い、この度、創部50年を迎えました。祝賀会では、ご来賓として小島校長様からご祝辞を賜り、創部当時の活動に創部メンバーが思いを馳せ、皆で半世紀もの永く続く部活動に感無量と今後も学校、そして部の益々の発展を祈念しました。現在、創部50周年記念誌の発行を準備しております。参加者は歴代の部顧問の野沢、山館、伊藤先生を始め平井(1)、河村(1)、飯田(1)、望月(2)、木原(3)、加藤(3)、木鎌(4)、小澤(4)、藤谷(7)、建部(8)、島崎(8)、町田(12)、草野(13)、小森(14)、長尾(18)、由良(22)、小林(42)、進藤(45)、現役部員の荒、伊藤の計23名。



故 花房 (池田) 康文氏 (高専9期電気)
同期の仲間葬儀参列 (豊四季教会)
2017/12/12 林 紹滙 (S6G)

花房 (池田) 康文氏の葬儀は2017/12/12に千葉流山のカトリック豊四季教会で行われかつてのカトリック研究会メンバー7名で参列しました。高専第9期電気工学科の3年まで在学、以降サレジオ志願院に転出。たまたま、S09GAの田村君が同じ教会だと最近知ったので参列した次第です。ご冥福を祈ります。



育英高専12期
電気工学科B組 (岩上学級)
クラス会
2017/6/24 飯野昭 (S12E)

昨年、久しぶりに開催した「岩上学級クラス会」を今年も行う事ができました。今回は大変お世話になった黒田先生と依田先生に来ていただきました。懐かしい卒研でのエピソードや当時の思い出など、いろいろなお話が聞けました。黒田先生の楽しいハーモニカ演奏、ありがとうございました。近況報告では、子供や親の話、会社や病気の話などで時間がなくなりました。卒業以来、山あり谷ありのそれぞれの人生を歩んでます。来年は戊年で多くのクラスメートが還暦です。「還暦のクラス会をやろう！」で散開しました。

- ・開催日：2017年6月24日
- ・場 所：品川区大崎 ゲートシティ大崎 ロオジ

参加者の名前はHP (PDF) 拡大で判明します。



ブラバンOB有志の会
パンとぶどう酒 (井荻:西村美博[S9E]経営)
2017/11/17 林 紹滙 (S6G)

旧ブラバン (マッドタドポール JAZZオーケストラ) O B会の集合写真で、この「パンとぶどう酒」店は2018/4/3から下記の場所に引っ越しました。今年のブラバンの同窓会はこちらで開催されます。場所は井荻駅南口改札を出て右に環八をぐり商店街を進み右にFMを見て角を左に曲がった所です。



関東信越地区高専同窓会交流会
長野高専
2018/10/28 林紹溢(前会長、現顧問)

10月28日(土)。鈴木副会長と台風22号襲来の中、長野高専で開催の第2回交流会に出席。

産業技術高専2名、茨城高専1名、主催長野高専3名、育英学院2名の計8名。同じ高専のゆったりした雰囲気漂う中、各校のプレゼンおよび懇親会でそれぞれの悩みや意見と取り組みを聴き、とても参考になり刺激を与えられました。

なかでも、毎年学校・後援会(父母会)・生徒会役員(毎回20名ほど積極的に参加)の懇談会で活動状況の紹介および協力要請等の話し合いを持つことによって、卒業後も同窓生と密接な関係を保てるよう勤めている。

卒業生数名で企業・事業を開業する等、活発に交流を持つなど興味深い有意義な会合でした。

翌29日(日)には我が母校も出場の「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2017(大江戸ロボット忍法帳)」、全国高等専門学校連合会・NHK・NHKエンタープライズ主催を観戦し、サレジオ高専ロボコンにエールを送りました。



育英高専 工業意匠学科
第1期生クラス会開催 日本海庄や(池袋)
2017/7/29 松本 健司

去る2017年7月29日池袋「日本海庄や」LAB I-1店において工業デザイン学科第1期生の卒業50周年を記念してクラス会を行いました。卒業以来不定期にクラス会を開催していましたが今年は卒業50年古希を迎える年になり各自の連絡網で出来るだけの参加者を募った。

相川敬一、江原一行、藤井尚夫、早足武夫、磯部幸一、瓦田秀延、小林利行、小西均、増島明、松本健司、本橋正俊、大塚真純、斉藤進、佐久間修、笹本公雄、関泰裕、島津豊、鈴木亨、山崎博行、吉岡栄一

以上(敬称略)

卒業生44名中20名が集まりました。

前回2012年に恩師故ヘンドリックス先生の来日50年集いの日に開き18名が集まりましたが、今回は古希を迎える年に前回以上の元気な笑顔が並び一瞬に時を越えた級友の親交を深めました。また次回の開催を近年中に出来るだけ多くの級友、諸先生の集まりを願い開催する事になりました。

- ・ 幹事報告者 早足武夫
- ・ 松本健司(mid-kenji@nifty.com)



育英学院同窓会 公式Webサイトも是非ご覧ください



<http://www.ikueigakuin-dosokai.org/doso/>

or

「育英学院同窓会」で検索していただいてもOKです



高専News編集部では
皆様からの情報やご要望をお待ちしております。

ご自身の近況・ご学友の近況などの情報のご提供や、より詳しく知りたい本校の活動内容などがございましたら
お気軽に下記担当者までお問い合わせください。

学 校 広 報 室
星 野 正 登

【 hoshino@salesio-sp.ac.jp 】 or 【 070 - 2196 - 5135 】

なお、本校に来校をご予定の方は、公共交通機関をご利用の上、
お気をつけてお越しください。

